

の車両に向かってポイ捨てをしました。朝7時から1時間、雨が降る中で関係者がのぼりや看板を持ち、通勤時間帯の車両に向けてポイ捨てを行いました。

10月22日、府中の広谷町信号機北側の交差点で、府中市公衛連・グリーンパトロールが連携して、ポイ捨て防止を呼びかけました。これまでに、自らの活動で、この不法投棄対応を行なってきました。

### 令和2年度ポイ捨て防止活動 のぼり・看板で通勤車両に啓発

府中市公衛連

11月8日、尾道市公衛協主催の令和2年公衆衛生活動功劳表彰式と合わせて、「おのみちしぐさパクルチョイス啓発展」の2つの展示が行われました。

タイトルにある「おのみちしぐさ」とは、江戸しぐさをヒントに表現されたもので、これまでに、自らの活動で、このマナー編、新たにCOOL CHOICE編が行われています。

今年5月に尾道市ではCOOL CHOICE宣言が行われ、市と尾道市立大学、公衛協などが連携して脱温暖化活動が進められています。

新型コロナウイルス感染症により、様々な行事が中止、延期となるなか、感染症対策をし、実施された活動の取材に伺いました。

### おのみちしぐさCOOL CHOICE編 大学や行政と連携した啓発活動

尾道市公衛協

## コロナ禍の公衛協活動を取材

長が自ら市の取り組みや市民に実践してほしい内容を紹介し、協力を呼びかけました。

もう一つの「身近な



## TEAM MATEひろしまグループ活動紹介

TEAM MATEひろしまは、複数の協議会が共通のテーマと一緒に取り組む事業「グループ活動」を4つ進めています。

今年度は、それぞれのグループ活動の紹介と活動PRを目的に動画を作成しています。その動画は、2月に開催する脱温暖化推進員フォーラムで発表する予定です。

### エコクッキング

5つの地域協議会が活動し、「調理」だけでなく、買い物や調理手順、片付けなど、食に関する一連の行動に係るエネルギー消費について考え、工夫し、環境と家計にやさしい行動の普及に取り組んでいます。

11月に実施した調理実習（写真右）では、保温調理の「肉じゃが」、食品ロス削減の「工コのみ焼き（お好み焼き）」、非常時調理としてポリ袋で炊く「ご飯」を作りました。



### 光熱費節約大作戦！

暮らし方の工夫で楽しく省エネを実践し、その結果を「電気使用量の数値」で確認する、環境家計簿運動を県民に広め、省エネ活動の普及を図ることを目的として、9つの地域協議会が活動しています。

10月に開催したグループミーティングでは、パナソニックリビングショールーム広島で、住宅照明、エコキュート、太陽光発電、蓄電システム、HEMSなど、最新のエコ住宅設備を見学しました。モデルルームでは、停電状態にして、蓄電システムを稼働させ家電への電気供給を体験しました。

住宅設備に関する省エネの取り組みは、省エネ効果、CO<sub>2</sub>削減効果が大きく、関心の高いテーマのため、実際に見て体験していただくことで、今後の省エネ活動につなげていきます。

## クン炭拡大プロジェクト

もみ殻クン炭は苗づくりや土壌改良、堆肥づくりに古くから利用されてきました。炭は分解しにくいので、耕作地に土をこねれば、稻が吸収した二酸化炭素を地中に封じ込めることになり、地球温暖化対策として有効です。

このグループ活動では、4つの地域協議会が活動しています。

動画では、クン炭作りの様子の他、地域協議会エコINNくろせの小原義昭さん（写真右）が、「脱温暖化だけでなく、街づくりにつなげて、クン炭を作る人を育て、クン炭を使ってたく人を増やしたい」と生産者の思いを話しています。

利用者の森本てるみさんは、「クン炭を利用して3年目となるが、使用感は悪くない。捨てられているもみ殻を材料としてクン炭を作り、みんなが安心して使えるようになればいいと思う」と話されました。

都市部では「もみ殻クン炭」を知らない人もいるので、動画を用いてクン炭のPRとともに、農家や家庭菜園、園芸などで多くの方に使っていただけます。

### 冷蔵庫調査

一般家庭で最も電気を消費する冷蔵庫を対象に、消費電力量を調査し、買い替えや使い方で省エネの普及につなげることをねらいとして、5つの地域協議会が活動しています。

11月に実施した動画の撮影会では、サイエンスホーム広島店「広島木の家」で、高気密・高断熱住宅を見学し、身体と環境にやさしい住宅を体験しました。また、午後からは、家庭で手軽にできる断熱の方法を情報交換しましたが、かんきょう会議浮城の村上純子さんから出た、DIYで作る「ソーラーヒーター（太陽熱集熱パネル）」の情報には参加者一同興味深く、質問をしていました。